

表紙photo:

2021年藤原歌劇団公演
(共催:新国立劇場・東京二期会)

「清教徒」

作曲:V.ベッリーニ

指揮:柴田真郁 演出:松本重孝

写真:池上直哉



目次 • Contents

- 2 JOF・育成部 お知らせ
- 3 藤原歌劇団・日本オペラ協会だより
- 4 「イル・トロヴァトーレ」インタビュー
小林厚子／西本真子／笛田博昭／村上敏明
- 6 「ミスター・シンデレラ」インタビュー
伊藤康英／山本康寛／海道弘昭
- 8 公演レビュー
- 9 公演ラインアップ／新入団会員紹介
- 10 外部出演マネージメント オペラ&コンサート情報

稽古場の建設にご支援ください

～あなたの思いが、感動の^{ステージ}舞台を創ります～

日本オペラ振興会は、オペラ及び声楽全般にわたる公演活動を行い、オペラ歌手、声楽家、合唱団を育成することにより音楽芸術の普及・振興をめざしています。これらの活動を行うには日々の鍛錬が最も重要となり、自前の稽古場を持つことは、所属歌手はじめ関係者全員の悲願です。

この度、土地の取得が成され、建設工事に着手しておりますが、什器備品等の購入費、運営費など多額の費用が必要です。

今後も我が国の芸術・文化発展に寄与するためにも、何卒皆様の深いご理解とお力添えを賜りたく、心よりお願い申し上げます。



新稽古場外観イメージ



2021年10月15日現在

寄付金の種類 法人・団体 1口10万円以上
個人 1口1万円以上

寄付ご芳名 新設稽古場の銘板に掲載
*法人・団体及び個人3口以上

寄付金に対する税法上の優遇措置

法人、個人共に税法上の控除を受けることができます。

寄付金の用途 建設運営費、ピアノ等備品購入費

申込方法

- ①専用の《寄付申込書》にご記入の上、弊財団迄ご送付ください。
- ②申込書に記載の口座までお振込ください。

募集期間 2021年7月1日～2022年3月末日

申込・問い合わせ

公益財団法人日本オペラ振興会 稽古場新設事業事務局
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前4-3-15 東京セントラル表参道317号
電話：03-6721-0995 FAX：03-6721-0997
Mail：support@jof.or.jp
URL：https://www.jof.or.jp/support/



詳細はこちら→

2022年度 オペラ歌手育成部 募集

～次世代を担うオペラ歌手育成機関～

【研究生】 ～プロの舞台を目指すフレッシュな人材を募集します～

1. 修業年限 1～3年 *実力にあったコースから編入可能
2. 受験資格
 - オペラ専門コースⅠ (昼コースのみ)
オペラ・アンサンブルの他、イタリア語、ソルフェージュなど、オペラ歌手として必要な基礎を学びます
 - オペラ専門コースⅡ (昼・夜コース)
歌唱表現の土台作りとオペラ・アンサンブルをさらに次のステップに向けてレベルアップします。
 - オペラマスターコース (昼・夜コース)
個々の成長に合わせて、本舞台に向けたオペラ・アンサンブルとオペラ全曲の研修を行います。

*入所試験時に特に優秀と認められた方には奨学金が授与されます。

【選科生】 ～楽しみながらライフワークで歌を！～

*声楽個人レッスンとアンサンブルのグループ授業が受けられます。

1. 修業年限 1年 (次年度再受講可能)
2. 受験資格
 - 声楽アミーチコース
18才以上
水曜日・土曜日 / 各曜日昼コース・夜コース
 - 声楽ストウーディオコース
18才以上 音楽の学校等で声楽を1年勉強したものと同等の実力を有する者
水曜日 / 昼コース

研究生・選科生 入所選抜試験日程

◆ 入所試験日

<第一次募集> 2022年 2月27日(日) 歌唱試験・面接試験
<第二次募集> 2022年 3月21日(月・祝) 歌唱試験・面接試験

◆ 願書受付期間

<第一次募集> 2022年 2月1日(火)～ 2月22日(火) 歌唱試験・面接試験
<第二次募集> 2022年 3月1日(火)～ 3月16日(水) 歌唱試験・面接試験

◆ 試験会場

公益財団法人日本オペラ振興会(昭和音楽大学北校舎内)

お問い合わせ先：公益財団法人日本オペラ振興会 オペラ歌手育成部

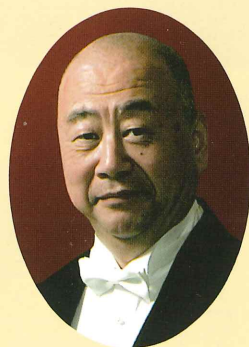
〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 昭和音楽大学北校舎内

TEL (044)969-7197 FAX (044)953-8693 ※午前10時～午後6時(土日・祝日休み) https://www.jof.or.jp/training/

* 詳細は、日本オペラ振興会ホームページをご覧ください。



藤原歌劇団
だより



藤原歌劇団総監督
折江 忠道

コロナ禍での迷走も早2年近くにならんとする昨今、ようやくにしてワクチン接種者数の増加、感染者数減少、治療薬認可の兆しといった朗報が囁かれるようになりました。しかしながら、実際の舞台運営規制に対しての完全な条件緩和は未だ先の様子で、当分の間は感染予防対策に万全を期した公演を行わなければなりません。

2020年8月に業界の先陣を切った「カルメン」公演以来、舞台上では未だに何ら状況の変化もありません。厳しい規制下での公演が続いている状態です。稽古から本番舞台に至るまでの長期間にわたり出演者はじめスタッフ、事務職員その他各関係者の皆さんの忍耐と努力、そして果敢なる行動力に感服すると共に心からの感謝の念で胸が熱くなります。

事実、不便極まりないマスクやフェイスシールド、更には手袋着用の悪条件下、不平不満を述べるでもなく只々黙々と稽古に励む歌手陣、換気や消毒はたまた過密や接触の有無に細心の注意を払いながら見守るスタッフ一同の献身ぶりは、コロナ禍における関係者各位の舞台作りに対する固い信念と決意を垣間見る現場となりました。何と心強い仲間達なのでしょう！

今後も継続を余儀なくされるであろうコロナ規制による50%集客要請、感染対策に費やす諸費用の増加等々経済的不遇は増すばかりですが、こんな災厄時だからこそ大同団結、和衷協同、心をひとつにして邁進する必要性と責任を痛切に感じています。

今年度後期は「イル・トロヴァトーレ」ベルカントオペラフェスティバルインジャパン2021「ジュリエッタとロメオ」、更に来年度は「イル・カンピエッロ」「ゴジ・ファン・トゥッテ」「トスカ」と多岐にわたり多彩な公演を予定しています。藤原歌劇団の底力無くしては催せないオペラばかりで乾坤一擲、今から心が燃えます。

またこの様な環境のなか、有り難くも劇場まで足を運んで下さるお客様一人一人に感謝申し上げますと共に、全ての観客の皆様にも感動して頂ける舞台を造り上げるべく、粉骨砕身最大限の努力をもって臨む覚悟です。

日本オペラ振興会同志の皆さん、共に頑張りましょう!!

日本オペラ協会
だより



日本オペラ協会総監督
郡 愛子

秋が深まるにつれ、徐々に穏やかな生活を取り戻しつつある今日この頃です。

扱、先ずは当会にとりましての最大級の朗報がございます。2020年度日本オペラ協会公演「中村透追悼公演」キジムナー時を翔ける」(作・台本/作曲:中村透)が、この9月に『三菱UFJ信託音楽賞』を受賞いたしました。

この賞はこれまでに、日本オペラ振興会が財団法人であった当時の下八川共祐常務理事が自ら制作にあたった、2000年度藤原歌劇団公演「ヴェルディ作曲「マクベス」」が受賞しておりますが、それ以来20年振りの、そして公益財団法人に認定されてからは初めての受賞となりました。なお、2003年度より新設された同賞の奨励賞は、2015年度藤原歌劇団公演「ランスへの旅」(岡山廣幸公演監督)が受賞しております。

この度の受賞は日本オペラのこれからにとって大きな励みとなりますが、この素晴らしい作品を遺してくださった中村透先生、並びに指揮の星出豊氏、演出の栗園淳氏、熱演してくださった出演者の皆様、そして関係各位の皆様方のお陰と、心より感謝いたしております。

現在、私ども日本オペラ協会は、世界の普遍的な価値観とも相通じる日本独自のオペラの普及と発展を目指しておりますが、そこでいちばん重要となる要素はその作品に込められたメッセージにあると考えます。

2018年度公演「静と義経」は、権力闘争を背景に、永遠の愛、真の愛、そして正義を問う作品でした。19年度「スーパードペラ」歌劇「紅天女」、20年度「キジムナー時を翔ける」の両作品は、時代背景やスケール面での違いこそあれ、今と重なる、断片が生み出す自然環境破壊への警告を示唆する作品です。世界の国々が連帯してSDGsに向き合う現在にも通じる作品です。

そして来年2月に上演予定の21年度公演は、台本作者・高木達氏自らが初めて演出する「ミスター・シンデレラ」です。ジェンダーを絡ませウィットとユーモアにあふれる、真の愛と幸せを問う日本オペラの傑作です。高木達氏がこの作品をどこまで深掘りしてみせてくれるか…どうぞお楽しみに。

イル・トロヴァトーレ

キャストインタビュー

レオノーラ

1/29
&
2/5



小林厚子
[ソプラノ]

●近年ヴェルディ作品に出演されることが多いですが、イタリアオペラの巨匠と言われるヴェルディの演目に取り組まれる際に意識することはありますか？

10代の頃、藤原の公演で観た「アイーダ」「ラ・トラヴィアータ」「イル・トロヴァトーレ」…、それはそれは輝かしく、美しい旋律を紡ぎ出す、人間の声の醍醐味を体感しました。以来、あんな風にヴェルディのヒロインを歌ってみたい！と私の憧れの役となりました。

まだ始めたばかりの声乐のレッスンで、「あなた何を歌ってみたい？」との先生からの問いに、「アイーダです！」と答えた高校生の自分を可笑しく思い出します。しかしその後歌の勉強の道を進めば進むほど、ヴェルディのヒロイン役は自分から遙か遠く、彼方にあることを思い知るようになりました。それから、どう足掻こうがどう逆立ちしようが自分には自分の歌しか歌えない。それならば人の真似ではない自分の声を磨いていくしか道はないということ、私の身体と心が少しずつ、少しずつ、理解していく長い時間は今もこれからも続きます。

近年、レディマクベス、アイーダ、アビガイルやエ

リザベッタ、そして今回のレオノーラを歌う機会を頂戴し、その壮大な作品を前に心していることは、自分という楽器で表現できるところを丁寧に見つけていく、ということですね。

●東京・愛知で、小林さんのレオノーラを楽しみにされている皆様へ、メッセージをお願いいたします！

心から敬愛する、このプロダクションに関わる全ての皆さんと共に、作品の素晴らしさをお客様にお伝え出来るよう、準備を進めて参ります。劇場にぜひお越しくださいませ。

1/30



西本真子
[ソプラノ]

●演出の栗國淳さんとは今年2月、日本オペラ協会公演「キジムナー時を翔ける」でも一緒に歌いましたが、その時の印象と、今回のプロダクションで期待（楽しみに）されている事を教えてください。

栗國さんとは2017年、私がアンダースタディとして参加した藤原歌劇団共同制作公演「ノルマ」で初めて一緒に歌させていただきました。出来上がった舞台の美しさ、言葉や音楽からドラマを読み取り、稽古では歌手に寄り添い丁寧な舞台を作っていく姿を拝見し、「いつか本役として一緒に歌っていただきたい！」と強く願っておりました。今年その夢が叶い、「キジムナー時を翔ける」で一緒に歌い、想像以上に物語を

作っていく過程を楽しませていただきました。

今回の「イル・トロヴァトーレ」では、また作品の持つテーマも舞台も言語も全く異なりますが、レオノーラという女性をこれまでより更に深く作っていきける気がして、今からお稽古が待ち遠しくて仕方ありません。

●今回の公演への意気込みをお願いします！

「イル・トロヴァトーレ」は、藤原歌劇団公演としては実に34年ぶりの上演だそうです。ベルカントオペラの様式を継承するこのオペラは、音楽もドラマも大変劇的であり、まさに《ザ・イタリアオペラ》と言える作品だと思っています。レオノーラとして、真にそこに存在出来るよう最善を尽くし、全身全霊で臨みます。



2022. 1/29(土)・30(日) 14:00 ● 東京文化会館 大ホール

2022. 2/5(土) 14:00 ● 愛知県芸術劇場 大ホール



1/29
&
2/5



笛田 博昭
[テノール]

●笛田さんにとってマンリーコという役は縁の深い役だと思えますが、今回藤原歌劇団で演じる事をどう感じますか？

イタリアでデビューした役がマンリーコでした。「イル・トロヴァトーレ」はヴェルディ作品の中でも好きなオペラで、まさかイタリアで初めに歌う役になるとは思っていませんでした。

最初、周り全てがイタリア人という環境で歌う事に緊張したのですが、皆で稽古をしているうちに気持ちに通じた様な感覚になり、とても充実した時間だったと記憶しています。

ストーリーとしてはかなり現実からかけ離れているのですが、とても感情移入し易く、観る人々を惹きつけるような作品だと思います。

藤原歌劇団では、2020年「リゴレット」以来のヴェルディ作品ですが、この公演機会の少ないオペラの素晴らしさを伝えられるように歌いたいと思います。

●笛田さんのマンリーコを心待ちにしている皆様へ、メッセージをお願いします！

とにかく観ていただいた方に「今日は良いオペラを観た」と思ってもらえるよう、精一杯マンリーコを演じます！ぜひ劇場で生のオペラを観に来てください。

1/30



村上 敏明
[テノール]

●これまで様々な役を演じられてきた村上さんですが、このマンリーコというキャラクターをどう捉えていますか？

物語の真の主役はもちろんアズチーナなのですが、マンリーコがいかに演じられるかによって、このオペラの成功は大きく変わってくると思います。レオノーラへの愛、母であるアズチーナへの愛、その他複雑な感情が入り交じる、非常に難しいキャラクターです。

私にとっては、このオペラこそ「運命の力」というタイトルが相応しいのではないかと思います。運命に翻弄されながら、数奇な人生をたどる男マンリーコを、声と演技で表現したいです。

●村上さんにとって、本作品の見所・聴き所はどこでしょうか？

はつきり申し上げまして、すべてが見所・聴き所です！(笑)

すべてに無駄のない、音楽とストーリー展開です。で、私たちの演奏さえしっかりしていれば、まったく飽きることのない3時間になると思います。お客様にそう感じていただける名演になるように、最大限の努力をして参りますので、是非ご期待ください！

写真 右から

小林厚子:

2021年 藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2021公演「蝶々夫人」のタイトルロール

西本真子:

2021年 藤原歌劇団公演「フィガロの結婚」の伯爵夫人

笛田博昭:

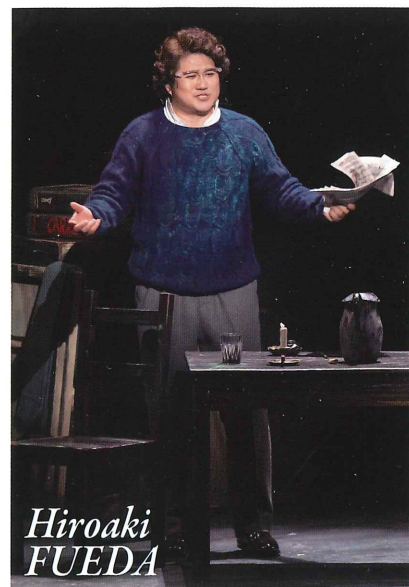
2021年 藤原歌劇団公演「ラ・ボエーム」のロドルフォ

村上敏明:

2020年 藤原歌劇団公演「リゴレット」のマントヴァ伯爵



Toshiaki MURAKAMI



Hiroaki FUEDA



日本オペラ協会公演

ミスター・シンデレラ

「ミスター・シンデレラ」の 原風景とは

「作曲家・洗足学園音楽大学教授」

伊藤 康英



「ミスター・シンデレラ」なら知ってるよ、という人が多くなってきた。作曲家として誠に嬉しい。2001年の初演以来、再演の機会にも恵まれ、特に日本オペラ協会による公演は三度目となる。感謝の念にたえない。

しかし言いたい。今度の公演を見ずして「ミスター・シンデレラ」を語るなかれ。それは、原作者にして台本作者である高木達さん自身が演出されるからだ。

高木さんとは、このオペラ作曲で初めてお会いした。その後、高木さんの書かれた芝居をいろいろと観に行った。注目すべきは、原発事故三部作と呼ばれる『東の風が吹くとき』『愛と死を抱きしめて』『でんでら野仮設診療所日記』。高木さん自身が演出を行い、その舞台のあまりの衝撃に終演後呆然と立ち尽くした。福島県いわき市に生まれ育ち、現在はふたたびいわき市に住む高木さんのふるさとへの思いが溢

れた舞台だった。

また2019年に発表した私のオペラ「ある水筒の物語」に際して、高木さんに台本と演出をお願いしたところ、見事な舞台を作り上げてくれた。

そういった流れから、「ミスター・シンデレラ」の作者自身の原風景を見たいものだとの思いを強くしていたところ、このたび実現の運びとなった。原風景に加えて、私の音楽が付いたことによる新たな思いも加わる。早々にも2022年版と題した新しい台本が完成され、セリフ部分に若干の変更が施された。一番の原点ながら一番新しい舞台となる。私自身も、このオペラを作曲していた当時を振り返りつつ稽古場に通うのが楽しみで仕方がない。

今度の公演を見ずして「ミスター・シンデレラ」を語るな

伊集院正男役 キャストインタビュー

2/19



山本 康寛
[テノール]

●イタリアオペラをメインに活躍を続けている山本さん。「紅天女」での名演以来の日本オペラですが、日本語を歌うというのをどのように捉えていますか？

日本語で歌うと言うことは、聴き手としてのお客様とオンタイムで繋がると思う事だと思っています。そのため、自然にお客様を物語の中へ引き込むことが出来ます。その反面、歌詞が聞こえないことが与えるストレスはより大きくなります。日本人だからといって、日本語が聞こえるように歌うというのは、簡単なようで簡単ではなく、ある意味、諸刃の剣の一面があります。

●山本さんの感じる伊集院正男の魅力と、作品の見所を教えてください！

正男は、素敵な奥さんのいる(浮気されそう)、少しのんびり屋で(ズボラ)、生き物好きの(ミジンコに限る)、親を大切に



Yasubiro
YAMAMOTO

2021年 藤原歌劇団公演 (共催：新国立劇場・東京二期会)
「清教徒」のアルトゥーロ

にできる(いいなり)、研究熱心な(家庭はおごなり)、大学の先生(万年講師)をしているいい奴です。今回の見所はなんといっても、僕の女装!...ではなく、この作品は演劇の要素が多く、なおかつ喜劇。個々の歌唱力、演技力もさることながら、みんなで作る「間」が見所だと思います。目まぐるしく展開していくストーリーにクスクス、ニタニタが止まらなくなるはずです。



海道 弘昭
[テノール]

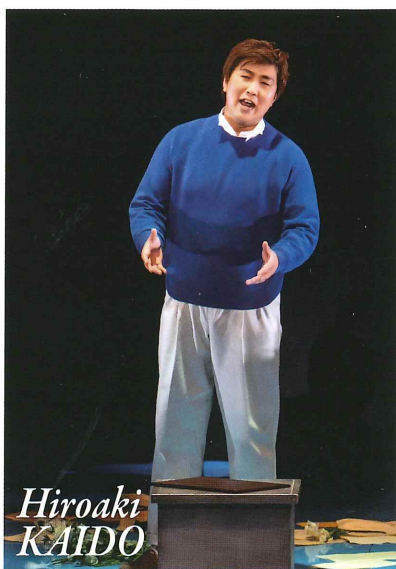
●2020年1月に日本オペラ協会公演「紅天女」で、苦悩と愛に溢れた仏師・一真役を演じ好評を博した海道さんですが、今回はコミカルで可愛らしい正男役。役作りはどのようにされていますか?

仏師一真の時には楽譜を開く前にまず、仏像について学びました。施無畏印や与願印など印相という仏像の手の形など知らないことばかりでした。沖繩のキジムナーというオペラでは実際に沖繩の三線を演奏出来る様に手に入れ練習しました。楽譜には書かれていない、でもそこに必ず存在するはずのもう一つの世界を想像するのが好きなんです! 正男役はミジンコ(?)からスタートです。頭モサモサ服ヨレヨレの冴えない男の結末がどうなるか...どうぞ楽しみにお越しくださいませ。おじゃったもんせ!

●2月の公演を待ちきれないお客様へ、一言メッセージをお願いします!

釣りをしていると潮の満ち引き、上げ潮を狙うか下げ潮を

狙うかで釣果が変わります。このオペラでは人間にも上げを狙うか下げを狙うかが人生の別れ目なんだと気付かせてくれました。そしてまさに今、このコロナ禍で世界のどこかに未曾有の危機を、我こそが救わんと誰も知らない研究所でただ黙々と研究に明け暮れている人がいます。ただただ感謝するばかりですが、正男の研究が必ずしも人類に役立つのかはわかりません。ただし必ずやお越しになった皆さんの心を癒してくれると信じています!どうぞ応援宜しくお願い致します。



Hiroaki KAIDO
2021年日本オペラ振興会設立40周年記念
藤原歌劇団公演「ジャンニ・スキッキ」のリヌツッコ

●日本オペラ協会公演 日本オペラシリーズ No.83

「ミスター・シンデレラ」 <オペラ全2幕>

台本・演出	高木達
作曲・音楽監修	伊藤康英
指揮	仲田淳也
伊集院正男	山本康寛/海道弘昭
伊集院薫	鳥海仁子/別府美沙子
垣内教授	山田大智/村松恒矢
伊集院忠義	江原啓之/清水良一
伊集院ハナ	きのしたひろこ/吉田郁恵
赤毛の女	鳥木弥生/佐藤祥
卓也	松原悠馬/高畑達豊
美穂子	神田さやか/岡本麻里菜
マルちゃんのパパ	鈴木美也子/座間由恵
マミ	山邊聖美/伊藤香織
ルミ	高橋香緒里/山口なな
ユミ	遠藤美紗子/安藤千尋
合唱	日本オペラ協会合唱団
管弦楽	東京フィルハーモニー交響楽団

2022. 2/19 (土)・20 (日) 14:00
新宿文化センター 大ホール

*** ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン 2021 ***

(主催 文化庁)

「ジュリエッタとロメオ」 ヴァッカイ作曲 <オペラ全2幕>
日本初演/ニュープロダクション

2022年 3月17日(木)・19日(土) 14:00

●テアトロ・ジューリオ・ショウワ

指揮...マルチェッロ・ブファリーニ 演出...チェチーリア・リゴーリオ
ジュリエッタ...レオノール・ボニツァ ロメオ...ラッファエッラ・ルピナッチ
カッペリオ...ミケレ・アンジェリーニ アデーリア...齋藤純子 テバルド...岡 昭宏
ロレンツォ...小野寺 光
合唱: 藤原歌劇団合唱部 管弦楽: テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ



レオノール・ボニツァ ラッファエッラ・ルピナッチ ミケレ・アンジェリーニ

●3月7日(月)

ベルカントコンサート

ユリホール (昭和音楽大学南校舎5階)
出演...マスタークラス <オペラ・ストウーディオ> 受講生

●3月11日(金)

マスタークラスによるオペラ公演

ユリホール (昭和音楽大学南校舎5階)
出演...マスタークラス <オペラ・ストウーディオ> 受講生

●3月16日(水)

シンポジウム ~イタリアにおける歴史的歌唱メソッド~

C511教室 (昭和音楽大学南校舎5階)
登壇者...折江忠道 (藤原歌劇団総監督) カルメン・サントーロ (BOF 総監督)
セバスチャン・シュバルツ (ヴァッレ・ディトリア音楽祭芸術監督) ほか

●3月18日(金)

バロックコンサート テアトロ・ジューリオ・ショウワ

出演...光岡暁恵 ほか

関連イベント

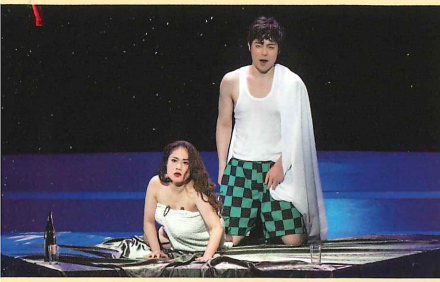
公演レビュー

●日本オペラ振興会設立40周年記念
日本オペラ協会&藤原歌劇団公演

池辺晋一郎作曲「魅惑の美女はデスゴッデス！」

プッチーニ作曲「ジャンニ・スキッキ」

2021.4/24・25 ●テアトロ・ジューリオ・ショウワ



日本オペラ振興会財団設立40周年を記念し 日本オペラとイタリアオペラの 抱腹絶倒喜劇2作品を同時公演

2021年度シーズンの最初にお届けしたのは、日本オペラ振興会が有する2つのカンパニー藤原歌劇団と日本オペラ協会が初めて同時公演を行い、設立40周年の門出を華やかに迎える豪華2作品をお贈りしました。

第1部は、落語「死神」を元に池辺晋一郎により作曲されたオペラ「魅惑の美女はデスゴッデス!」。生と死、そして愛という大きいテーマが見事に調和されたこのオペラに、日本オペラ協会を代表する歌手陣で挑みました。

そして第2部は、プッチーニが作曲した唯一の喜劇である「ジャンニ・スキッキ」。イタリア・フィレンツェを舞台に、欲に塗れた家族の人間模様が描かれた本作を、藤原歌劇団の若手からベテランまでがまさにファミリーのように一丸となって作り上げました。それぞれの作品の個性を生かした松下京介の音楽と、岩田達宗の演出は高い評価を得、会場は笑いと感動に包まれて終幕しました。

●指揮 松下京介 ●演出 岩田達宗 ●出演 「魅惑の美女はデスゴッデス!」 死神:長島由佳/相樂和子 早川:村松恒矢/山田大智 たつ(早川の女房):家田紀子/沢崎恵美 やくざの鉄/若い葬儀屋:川

久保博史/井出 司 医者:江原 実/立花敏弘 鉄の父親:柿沼伸美/下瀬太郎 轟社長:普久原武学 金丸社長:井上白葉/別府真也 老婦人:西野郁子/佐藤みほ やくざの兄貴分/書生/執事:嶋田言一/平尾 啓 コーラス:日本オペラ協会アンサンブル 「ジャンニ・スキッキ」 ジャンニ・スキッキ:上江隼人/牧野正人 ラウレッタ:砂川涼子/別府美沙子 ツィータ:松原広美/古澤真紀子 リヌッチョ:海道弘昭/渡辺 康 ゲラルド:及川尚志/工藤翔陽 ネッラ:楠野麻衣/中畑有美子 ベット・ディ・シーニャ:坂本伸司/泉 良平 シモーネ:久保田真澄/東原貞彦 マルコ:大塚雄太/龍 進一郎 ラ・チェスカ:山口佳子/清水理恵 スピネロッツォ先生:安東玄人/和下田大典 アマンティオ・ディ・ニコラオ:鶴川勝也/杉尾真吾 グッチョ:渡邊朋哉 ピネッリーノ:鈴川慶二郎 ゲラルディーノ:網永悠里 管弦楽:テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ

●スタッフ 美術:松生紘子 衣裳:下斗米大輔 照明:大島祐夫 振付:鷲田実土里 舞台監督:菅原多敢弘



●藤原歌劇団・

NISSAY OPERA 2021公演

プッチーニ作曲「蝶々夫人」 2021.6/25・26・27 ●日生劇場



37年受け継がれている名舞台

「これぞ、蝶々夫人」とも言える美と伝統の粟國演出が健在

藤原歌劇団で長年大事にしているこの「蝶々夫人」ですが、今回はコロナ禍での公演ということもありソーシャルディスタンスなど感染症対策を講じ多少の変更は余儀なくされ、通常通りの再演とはいきませんでした。名演出家 故・粟國安彦の舞台は当時からのスタッフ陣より受け継がれ、その信念は今もなお脈々と生き続けているプロダクションです。蝶々さんには、何度もこの役で成功を収め絶大な信頼をおく小林厚子と、今回ロールデビューとなった伊藤晴の二人が見事に務め、伝統ある日生劇場で多くのお客様にご堪能いただきました。



●指揮 鈴木恵里奈 ●演出 粟國安彦 ●再演演出 久恒秀典 ●振付 立花寶山 ●出演 蝶々夫人:小林厚子/伊藤 晴 ピンカートン:澤崎一了/藤田卓也 シャープレス:牧野正人/井出壮志朗 スズキ:鳥木弥生/丹呉由利子 ゴロー:松浦 健/井出 司 ボンゾ:豊嶋祐壹/村田孝高 ヤマドリ:相沢 創/村松恒矢 ケイト:吉村 恵/北園彩佳 神官:立花敏弘 子供:川岸 花/普久原傑人 合唱:藤原歌劇団合唱部 管弦楽:テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ ●スタッフ 合唱指揮:須藤桂司 美術:川口直次 衣裳:緒方規矩子 照明:奥畑康夫、西田俊郎 舞台監督:菅原多敢弘

●藤原歌劇団公演

(共催:新国立劇場・東京二期会)

ベッリーニ作曲「清教徒」 2021.9/10・11・12 ●新国立劇場オペラバラス



ベルカント・オペラの真髄とは——

日本オペラ界の集大成として相応しい“最高傑作”

藤原歌劇団が新国立劇場、東京二期会と日本オペラ界を牽引する3団体による共催としてお贈りしたのは、ベッリーニが最後に書き上げた壮大なオペラ「清教徒」。イタリア・オペラに定評のある柴田真都と松本重孝の手腕によって、今できる最高の舞台が整えられました。エルヴィーラには佐藤美枝子と光岡 暁恵という当団を代表する二人のプリマドンナが、アルトゥーロには澤崎一了と山本康寛という最旬の若手テノールがそれぞれ務め、その他出演者も高水準の演奏で劇場にご来場いただいた皆様を魅了しました。日本オペラ界の集大成として相応しいベルカント・オペラの真髄に迫る名演となり、多くのお客様より「Bravo!」に代わる盛大な拍手をお贈りいただきました。



●指揮 柴田真都 ●演出 松本重孝 ●出演 エルヴィーラ:佐藤美枝子/光岡 暁恵 アルトゥーロ:澤崎一了/山本康寛 ジョルジョ:伊藤貴之/小野寺 光 リッカルド:岡 昭宏/井出壮志朗 ヴァルトン卿:東原貞彦/安東玄人 ブルーノ:曾我雄一/工藤翔陽 エンリケッタ:古澤真紀子/丸尾有香 合唱:藤原歌劇団合唱部、新国立劇場合唱団、二期会合唱団、管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 ●スタッフ 合唱指揮:安部克彦 美術:大沢佐智子 衣裳:前岡直子 照明:服部 基 舞台監督:菅原多敢弘

Opera 2021~2022シーズン

■藤原歌劇団公演

「イル・トロヴァトーレ」

ニュープロダクション

G.ヴェルディ作曲

指揮：山下一史／演出：粟國 淳

2022年1月29日(土)・30日(日) 14:00

東京文化会館大ホール

2022年2月5日(土) 14:00

愛知県芸術劇場大ホール

■日本オペラ協会公演

「ミスター・シンデレラ」

ニュープロダクション

伊藤康英 作曲／高木 達 台本

指揮：仲田淳也／演出：高木 達

2022年2月19日(土)・20日(日) 14:00

新宿文化センター大ホール

■ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン

2021 (主催：文化庁)

「ジュリエッタとロメオ」

(日本初演／改訂版世界初演)

ニュープロダクション N.ヴァッカイ作曲

指揮：マルチェッロ・ブファリーニ

演出：チェチーリア・リゴーリオ

2022年3月17日(木)・19日(土) 14:00

テアトロ・ジューリオ・ショウワ

※その他コンサート・シンポジウム等開催

音楽祭期間：3/7(月)~3/19(土) 予定

2022~2023シーズン

■藤原歌劇団公演

「イル・カンピエッロ」

ニュープロダクション

E.ヴォルフ=フェッラーリ作曲

指揮：時任康文／演出：マルコ・ガンディーニ

2022年4月22日(金)・23日(土)・24日(日)

テアトロ・ジューリオ・ショウワ

■藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2022公演

「コジ・ファン・トゥッテ」

ニュープロダクション

W.A.モーツァルト作曲

指揮：川瀬賢太郎／演出：岩田達宗

2022年7月1日(金)・2日(土)・3日(日)

日生劇場

■日本オペラ協会公演

「咲く」 ニュープロダクション

竹内一樹 作曲／宇吹 萌 台本

指揮：平野桂子／演出：齊藤理恵子

2022年11月25日(金)・26日(土)

※3回公演

としま区民センター 多目的ホール

■藤原歌劇団公演

「トスカ」 ニュープロダクション

G.プッチーニ作曲

指揮：鈴木恵里奈／演出：松本重孝

2023年1月28日(土)・29日(日)

東京上野

2023年2月4日(土)

愛知県芸術劇場大ホール

■日本オペラ協会公演

「源氏物語」

日本語上演初演／ニュープロダクション

三木 稔 作曲

指揮：田中祐子／演出：岩田達宗

2023年2月18日(土)・19日(日)

Bunkamuraオーチャードホール

Concert

■団員企画シリーズ

Spring Concert 2022

2022年3月12日(土) 18:00

ユリホール

デビューコンサート2022 vol.1

2022年6月予定／イノホール

■日本オペラ協会

第71回

日本歌曲・日本オペラ連続演奏会

2022年7月7日(木)

としま区民センター 多目的ホール

デビューコンサート2022 vol.2

2022年11月予定／イノホール

Management

川越塔子ソプラノリサイタル

2022年5月15日(日) 14:00

王子ホール

新入団・会員 紹介

推薦による
藤原歌劇団 正団員
日本オペラ協会 正会員



しりもり かおり
城守 香(M)



かいこう ひろあき
海道弘昭(T)

推薦による
藤原歌劇団 正団員



まつばら りく
松原 陸(T)

育成部より
藤原歌劇団 準団員
日本オペラ協会 準会員



えだ まきこ
江田真姫子(S)



おかだ みほ
岡田美優(S)



こう えい
江 榮澄(S)



こさか ゆりあ
小坂有理亜(S)



すずき りさ
鈴木璃紗(S)



たけうち いか
竹内京花(S)



たけはら あすか
竹原明日香(S)



たちかめ い
田近芽衣(S)



やまぐち はるか
山口遥輝(S)



やん じん
梁 鏡(S)



ねがし とも
根岸朋央(T)

推薦による
藤原歌劇団 準団員



よねだ ななみ
米田七海(S)



いままき か の
今牧香乃(S)

Schedule & Information

2021年 外部出演マネジメント (2021年7月~2022年3月)

(2022年10月20日現在)

※今後、中止・延期になる可能性がありますので予めご了承ください。

[2021年]

7/3(土)・6(火)・8(木)・11(日)・17(土)・19(月)
新国立劇場公演「カルメン」
 出演: 砂川涼子、村上敏明
 会場: 新国立劇場オペラハウス

7/4(日)
合唱物語「私の青い鳥」
 出演: 伊藤 晴 会場: 北九州芸術劇場

7/5(月)・6(火)
にっぽん丸 ワンナイトクルーズ
 出演: 谷 明美、瀧田亮子
 会場: にっぽん丸 ドルフィンホール

7/5(月)
くまとめぐる! 楽器探検隊~うたごえ紹介編~(収録)
 出演: 大森智子 会場: フィリアホール

7/9(金)・10(土)・13(火)・14(水)
 ※7/15(木)・16(金) [両日中止]
新国立劇場公演「カルメン」鑑賞教室
 出演: 但馬由香、須藤慎吾、森口賢二
 会場: 新国立劇場オペラハウス

7/1(金)・17(土)・18(日)・20(火)・22(木・祝)・
 24(土)・25(日)
**佐渡裕プロデュースオペラ2020
 喜劇「メリー・ウィドウ」**
 出演: 泉 良平、折江忠道
 会場: 兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール

7/23(金)
**名フィル・メンバー室内楽シリーズ
 第6弾スペシャル
 ストラヴィンスキー「兵士の物語」**
 出演: 中井亮一 会場: 宗次ホール

7/30(金)・31(土)
新日本フィル定期演奏会
 出演: 小林厚子、須藤慎吾
 会場: すみだトリフォニーホール

7/31(土)・8/1(日)
**びわ湖ホール沼尻竜典オペラセレクション
 「カルメン」**
 出演: 砂川涼子、但馬由香、村上敏明、須藤慎吾、
 森口賢二
 会場: 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

7/31(土)
Concert for KIDS~0才からのクラシック~
 出演: 大森智子 会場: 津市久居アルスプラザ

8/13(金)
TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2021
 出演: 小林厚子 会場: 東京芸術劇場

9/9(木)
**感染症に立ち向かう大村智記念研究所募金
 (イベルメクチン)
 支援チャリティー・ライブ配信公演
 「マタイ受難曲」**
 出演: 河野めぐみ
 会場: 東京オペラシティ コンサートホール

9/14(火)
中井亮一テノール・リサイタル
 出演: 中井亮一 会場: 宗次ホール

9/14(火)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 但馬由香、伊藤貴之、藤原歌劇団合唱部
 会場: 愛知県芸術劇場コンサートホール

9/15(水)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 但馬由香、伊藤貴之、藤原歌劇団合唱部
 会場: 東京芸術劇場コンサートホール

9/16(木)
トワイライト・クラシック・コンサート
 出演: 廣田美穂、村上敏明、浅野菜生子
 会場: 宝くじドリーム館大阪

9/18(土)・19(日)
**東京文化会館オペラBOX
 「スペシャルハイライトVol.1/Vol.2」**
 出演: 砂川涼子、迫田美帆、清水理恵、高橋華子、
 向野由美子、小堀勇介、村上敏明、岡 昭宏、
 藤原歌劇団合唱部
 会場: 東京文化会館 小ホール

9/19(日)
怖いクラシックコンサート
 出演: 苗田博昭 会場: 東京文化会館 大ホール

9/23(木・祝)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 動物の謝肉祭**
 出演: 中鉢 聡 会場: 王子ホール

9/29(水)~30(木)
東京国際音楽コンクール(指揮)二次予選歌唱
 出演: 佐藤亜希子
 会場: 東京オペラシティコンサートホール

10/1(金)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 動物の謝肉祭**
 出演: 澤崎一了、須藤慎吾
 会場: 三井住友海上しらかわホール

10/1(金)・3(日)・6(水)・9(土)・11(月)・13(水)
新国立劇場公演「チェネレントラ」
 出演: 高橋薫子、齊藤純子、上江隼人
 会場: 新国立劇場オペラハウス

10/3(日)
**日本フィルハーモニー交響楽団
 第234回芸術シリーズ「スターバト・マーテル」**
 出演: 伊藤貴之 会場: 東京芸術劇場 コンサートホール

10/5(火)
区立小学生のための出前コンサート
 出演: 丸尾有香 会場: 区立柳町小学校

10/10(日)
**第10回立川オペラ愛好会 ガラコンサート
 「名歌手たちの夢の饗宴」**
 出演: 光岡曉恵、村上敏明、苗田博昭、森口賢二
 会場: 立川市市民会館

10/13(水)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 藤原歌劇団合唱部
 会場: Bunkamuraオーチャードホール

10/23(土)
NISSAY OPERA 2021「ラ・ボエーム」
 出演: 迫田美帆、山田大智、清水良一、三浦克次
 会場: フェニーチェ堺

10/26(火)・27(水)
新国立劇場公演「ドン・パスクワレ」
 出演: 中井亮一、森口賢二、久保田真澄
 会場: ロームシアター京都メインホール

10/29(金)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 兵士の物語**
 出演: 山口佳子、向野由美子、岡 昭宏、藤原藍子
 会場: 浜離宮朝日ホール

10/29(金)
アウトリーチ
 出演: 中井亮一 会場: 岐阜県多治見市内小学校

10/30(土)
NISSAY OPERA 2021「ラ・ボエーム」
 出演: 横前奈緒
 会場: 愛知県芸術劇場 大ホール

11/5(金)
オペラdeイオンモール キャラバン公演
 出演: 市村真美、飯塚 学、久保晃子
 会場: イオンモールつくば

11/7(日)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 上江隼人 会場: ザ・シンフォニーホール

11/7(日)
えずこクラシックフレンズ
 出演: 村上敏明 会場: えずこクラシック大ホール

11/12(金)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」~
 輝く未来に向けて~ 華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 小林厚子 会場: 岡山シンフォニーホール 大ホール

11/13(土)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 小林厚子 会場: 熊本県立劇場コンサートホール

11/13(土)・14(日)
**NISSAY OPERA 2021
 「カプレーティとモンテッキ」**
 出演: オクサーナ・ステパニユック、須藤慎吾、田中大揮
 会場: 日生劇場

11/17(水)
**寺子屋おとなみ ~2回でわかる作曲家シリーズ~
 「ヴェルディとオペラ」第2回**
 出演: 西本真子 会場: 浦安音楽ホール

11/17(水)
アウトリーチ
 出演: 中井亮一 会場: 岐阜県多治見市内小学校

11/22(月)
**篠崎史紀のモーツァルト・レクイエム!
 マロオケ2021**
 出演: 渡辺 康 会場: 大田区民ホール・アプリコ 大ホール

11/23(火・祝)
NISSAY OPERA 2021「ラ・ボエーム」
 出演: 横前奈緒 会場: 盛岡市民文化ホール

11/23(火・祝)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 山本康寛、藤原歌劇団合唱部
 会場: ハーモニーホールふくい

11/24(水)~28(日)
アウトリーチ
 出演: 大森智子 会場: 北海道大空町 ほか

11/27(土)
**「クラシック音楽が世界をつなぐ」
 ~輝く未来に向けて~ 華麗なるガラ・コンサート**
 出演: 伊藤 晴、村上敏明、上江隼人、藤原歌劇団合唱部
 会場: 新潟市民芸術文化会館りゅうとびあコンサートホール

11/28(日)
「クラシック音楽が世界をつなぐ」
～輝く未来に向けて～華麗なるガラ・コンサート
出演：伊藤 晴、村上敏明、上江隼人、藤原歌劇団合唱部
会場：東京オペラシティコンサートホールタケミツメモリアル

11/29(月)
NHKクラシック倶楽部(収録)
出演：小林厚子 会場：武蔵野市民会館

12/1(水)～4(土)
アウトリーチ
出演：大森智子 会場：深川市内小中学校

12/3(金)
第6回オペラ歌手紅白対抗歌合戦
出演：小林厚子、鳥木弥生、笛田博昭、上江隼人、
須藤慎吾、伊藤貴之
会場：サントリーホール

12/5(日)
横須賀交響楽団「第九」
出演：所谷直生 会場：よこすか芸術劇場

12/5(日)
園田隆一郎のオペラを100倍楽しむ方法
Vol.14
出演：須藤慎吾 会場：藤沢市民会館

12/5(日)・7(火)・10(金)・12(日)
新国立劇場公演「蝶々夫人」
出演：但馬由香 会場：新国立劇場オペラパレス

12/8(水)～11(土)
アウトリーチ
出演：乗松恵美 会場：静岡県菊川市 ほか

12/11(土)
日本語ならばナンデモアリア
出演：郡 愛子、関 定子、相楽和子、古澤真紀子、
海道弘昭、藤原歌劇団クワットロアリア、松本康子
会場：川口総合文化センター・リリア

12/15(水)
寺子屋おとなみ ～2回でわかる作曲家シリーズ～
「ヴェルディとオペラ」第1回
出演：楠野麻衣 会場：浦安音楽ホール

12/22(水)
「クラシック音楽が世界をつなぐ」
～輝く未来に向けて～華麗なるガラ・コンサート
出演：光岡暁恵、藤原歌劇団合唱部
会場：岩手県民会館大ホール

12/23(木)・25(土)・26(日)
ベートーヴェン「第九」特別演奏会
出演：迫田美帆、伊藤貴之
会場：東京オペラシティコンサートホール、サントリーホール、
Bunkamuraオーチャードホール

12/24(金)・25(土)・26(日)
東京都交響楽団「第九」
出演：小林厚子
会場：東京芸術劇場、東京文化会館、サントリーホール

12/25(土)
「クラシック音楽が世界をつなぐ」
～輝く未来に向けて～華麗なるガラ・コンサート
出演：光岡暁恵、藤原歌劇団合唱部
会場：札幌文化芸術劇場hitaru

12/25(土)
Concert for KIDS
出演：大森智子 会場：秋川キララホール

12/25(土)
東京交響楽団2021年の瀬特別コンサート
出演：西本真子
会場：ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)

12/26(日)
第43回習志野第九演奏会
出演：別府美沙子、澤崎一了 会場：習志野文化ホール

12/26(日)
朝日放送「21世紀の第九」
出演：中井亮一 会場：ザ・シンフォニーホール

12/29(水)
ファンタスティック・ガラコンサート2021
出演：伊藤 晴 神奈川県立県民ホール

12/31(金)
アウトリーチザ・シンフォニーホール
ジルベスターコンサート2021
出演：伊藤 晴 会場：ザ・シンフォニーホール

【2022年】

1/3(月)
第65回NHKニューイヤーオペラコンサート
出演：小林厚子、砂川涼子、笛田博昭、村上敏明、
上江隼人、須藤慎吾、藤原歌劇団合唱部
会場：東京芸術劇場 コンサートホール

1/3(月)
NHKナゴヤニューイヤーコンサート
出演：伊藤 晴 会場：愛知県芸術劇場コンサートホール

1/13(木)～3/17(木) 予定
オペラ・スクオーラⅧ(全5回)
出演：調整中 会場：昭和音楽大学 ラ・サラー・スカラ

1/22(土)
びわ湖ホール オペラへの招待
沼尻竜典作曲「竹取物語」
出演：砂川涼子
会場：滋賀県立劇場びわ湖ホール 大ホール

1/23(日)・2/6(日)
オペラ「禅～ZEN～」
出演：中鉢 聡、鳥木弥生、市川有一郎
会場：金沢歌劇場、高崎芸術劇場

1/29(土)
樋口達哉のオペラ「道化師」
出演：豊嶋祐壺 会場：紀尾井ホール

2/16(水)
トワイライト・クラシック・コンサート
出演：中井亮一 会場：宝くじドリーム館東京

2/26(土)・27(日)・3/5(土)・6(日)
藤沢オペラ「ナブッコ」
出演：小林厚子、谷 明美、須藤慎吾、伊藤貴之、杉尾真吾
会場：藤沢文化会館

2/27(日)
フレッシュコンサート
出演：井出壮志朗 会場：福生市民会館

2月[予定]
NHKクラシック倶楽部(収録)
出演：上江隼人 会場：武蔵野市民会館

3/3(木)
明日を担う音楽家による特別演奏会
出演：竹下裕美、村松恒矢
会場：東京オペラシティコンサートホール

3/10(木)・13(日)・16(水)・19(土)・21(月)
新国立劇場公演「椿姫」
出演：森山京子、久保田真澄
会場：新国立劇場オペラパレス

3/13(日)
コバケン・ワールドVol.30
出演：笛田博昭 会場：サントリーホール

3/18(金)・20(日)・24(木)・27(日)
小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXⅧ
喜歌劇「こうもり」
出演：別府美沙子、井出壮志朗
会場：ロームシアター京都、東京文化会館、よこすか芸術劇場

3/19(土)・20(日)
富山美歌コンクール
出演：大森智子(審査員として) 会場：新川文化ホール

3/21(月・祝)
ベスト・オブ・アリア ～ある晴れた日に～
伊藤 晴 ソプラノ・リサイタル
出演：伊藤 晴 会場：ザ・シンフォニーホール

受託オペラ

8/7(土)
東京2020 NIPPONフェスティバル
共催プログラム
「静、愛と死」～能とオペラの融合による創作舞台～
第2部 オペラ「静と義経」
出演：砂川涼子、中井亮一、向野由美子、森口賢二
会場：神奈川県立県民ホール

8/20(金)～22(日) ※中止
にっぽん丸 夏のオペラクルーズ
～藤原歌劇団公演「蝶々夫人」
出演：谷 明美、澤崎一了、折江忠道、但馬由香、松浦 健、
豊嶋祐壺、相沢 創、北園彩佳、今野菊子、瀧田亮子
会場：にっぽん丸ドルフィンホール

11/6(土)
藤原歌劇団公演「ヘンゼルとグレーテル」
出演：丹兵衛利子、丸尾有香、中井奈穂、芝野遥香、
清水良一、坂本伸司、高橋未来子、佐藤みほ、
角田和弘、所谷直生、中桐かなえ、網永悠里、
柴山秀明
会場：昭和音楽大学 スタジオ・リリエ

12/7(火)・8(水)・13(月)・14(火)・
1/11(火)・12(水)
2020年度文化芸術による子供の育成事業
～巡回公演事業～
C.L.メノッティ作曲
オペラ「助けて、助けて、宇宙人がやってきた！」
(全6回公演)

出演：中畑有美子、山邊聖美、佐藤美枝子、別府美沙子、
折江忠道、持木 弘、岡 昭宏、大石洋史、市川和彦、
山内政幸、松原広美、牧野真由美、市川有一郎、
和下田大典、龍進一郎、岡山 肇、安藤千尋、
伊藤香織、加藤美帆、芝野遥香、中桐かなえ、
柴山秀明、高橋裕子、藤原藍子
会場：千葉県、茨城県

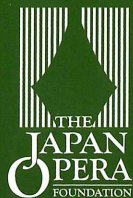
【2022年】

1/8(土)～1/10(月・祝)
にっぽん丸 新春オペラクルーズ
～藤原歌劇団公演「蝶々夫人」
出演：調整中
会場：にっぽん丸ドルフィンホール

リサイタルマネジメント

8/27(金)
藤原歌劇団のトップアーティストが贈る
サマーコンサートin軽井沢
佐田山千恵、村上敏明、泉 良平、藤原藍子
会場：軽井沢大賀ホール

10/10(日) ※延期
西本真子ソプラノリサイタル
出演：西本真子
会場：静岡音楽館AOI



J O F ニュース

APAN PERA OUNDATION
日本オペラ振興会会報

No.23

表紙photo：
2021年日本オペラ振興会
設立40周年記念 日本オペラ協会公演
「魅惑の美女はデスゴッデス!」
作曲：池辺晋一郎
指揮：松下京介 演出：岩田達宗
写真：池上直哉



お得で魅力一杯のJOF (日本オペラ振興会) 鑑賞会員 選べる! <JOFプレミアムシート> 2022/23シーズン ● 新規会員大好評募集中!!

藤原歌劇団・日本オペラ協会の公演がまとめてお申し込みいただける<JOFプレミアムシート>2022/23シーズンは、全6箇所5演目を最大20%OFFでご鑑賞できます! 限定特典も盛りだくさんです。観れば観るほどお得な<JOFプレミアムシート>をお見逃し無く!!

* どの会員も数と期間に限りがございますので、お早めにお申込みください。詳細は、下記チケットセンターにお問い合わせください。

会員特典

- ① 最優先で良席を確保いたします
- ② 有料プログラム引換券を進呈
- ③ ゲネプロ (最終舞台稽古)・バックステージ見学へのご招待
- ④ 所属歌手との交流会 (有料) への参加 ※年1回予定
- ⑤ その他主催コンサートへご優待価格でのご案内 他

* 新型コロナウイルスの流行により、現在③、④は実施を見送っております。何卒ご了承ください。

お問合せ：日本オペラ振興会チケットセンター
03-6721-0874 (平日10:00~18:00)

プレミアムシート特設ページで金額も簡単に確認いただけます。今すぐチェック!

日本オペラ振興会

公益財団法人日本オペラ振興会に対するご寄付と賛助会員のご案内

当振興会では団体運営及びオペラ公演等の制作に要する資金を充実させるため、寄付ならびに賛助会員募集によるご支援をお願いしております。

- ◎寄付金 お申し込み金額はご自由にお決め頂けます。
- ◎賛助会員 賛助会費年額は法人30万円以上、個人10万円以上にてよろしくご支援お願い申し上げます。

- ◎税法上の優遇措置 当振興会は公益財団法人と認定されており、当振興会への寄付金、賛助会費に対しては、法人、個人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

<詳細のお問合せまたは資料のご請求> 日本オペラ振興会 TEL 03-6721-0995 FAX 03-6721-0997

公益財団法人 日本オペラ振興会

本部：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-3-15-317 【総務】03-6721-0995 【チケットセンター】03-6721-0874 (平日10:00~18:00)
新百合ヶ丘事務所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 【事業部】044-953-6411 【育成部】044-969-7197